

令和3年度 第14期 事業計画書 (案)

特定非営利活動法人 広島自閉症協会

1 事業実施の方針

この法人は、会員相互の啓発・互助、地域および関係者への広報等の活動をとおして、県下の自閉症児者が、自らの人生を自ら選択する権利を確保し、その権利を行使する能力を獲得して、自立した豊かな生活を実現することに寄与し、以って自閉症児者のみならず、誰もが共生しうる地域社会の実現を目指すことを目的とする。 同上の目的のため、本会は、社団法人日本自閉症協会の団体加盟会員として、同協会の活動に参加する。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込額(千円)
本人ならびに保護者・家族への相互啓発・互助事業	≪講演会・セミナー等の主催≫ ICT活用セミナー (年1回) ≪療育相談会等≫ 療育相談会 年8回予定 呉支部 療育相談会 年2回 保護者勉強会 年数回予定 ≪自主勉強会・保護者交流会≫ 「ほっとスペース」茶話会/学習会：年3～4回程度予定 東広島支部 茶話会/勉強会 年数回予定 ≪TEACCHプログラム研究会との家族向け共同研修会≫ TEACCHプログラム研究会広島支部と協働で学習会を年3～4回予定	左に記載	オンライン または 広島県内 各地	各行事 数名/回	保護者・支援者 約30名 保護者 約15名/回 本人・保護者・家族、支援者等を中心に 関心のある者 (不特定多数)	
本人の自己決定能力や社会参加能力を高めることを意図した訓練事業	≪レクリエーション・体験活動・本人活動支援等≫ 新型コロナウイルス感染防止のため、計画は未定					

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込額(千円)
自閉症への理解を深め、本人の社会参加機会拡大を目指す 広報事業	《会報発行・ホームページ運営・啓発用図書資料頒布等》 会報および行事案内発行 年5回程度 400部/回 ブログ、フェイスブック管理運営 報道機関への対応 (事業・イベントの告知、自閉症啓発情報の発信、取材対応など) 会報・機関紙・啓発用図書の関係機関等への配布 など	通年	広島県内 ほか	4～8名	関心のある者 不特定多数	
他の関係支援機関・支援者との連携を目指す 交流・協働事業	《一般社団法人日本自閉症協会への加盟》 一般社団法人日本自閉症協会定期総会、役員連絡会 各年1回 《行政機関等との意見交換》 広島県発達障害児(者)支援連携委員会 年2回 広島県発達障害児(者)医療支援体制に係る検討会 年3回程度 および診療医養成研修会 年4回予定 広島県障害者差別解消地域協議会 年2回 広島市発達障害者支援連絡調整会議 年2回程度 東広島市自立支援協議会 年数回 その他、県、市町、関係機関への要望や懇談など随時 《関係機関との活動の連携や協力》 広島県発達障害児(者)地域啓発事業(受託事業) ・発達障害地域啓発セミナーの実施(場所・日時未定) ・世界自閉症啓発デー2021 in HIROSHIMA 開催 4/2～4/8「ライトアップ」ほか ・世界自閉症啓発デー2022の企画・準備、パブリシティの実施 広島市発達障害家族の集い実行委員会への参加・協力 その他、県、関係機関、他団体開催行事への参加、後援、協力 地域諸団体/グループからの講師・出席者依頼への対応など	左記	東京 広島市内 広島県内	各1～2名 30名以上 1～2名/回	不特定多数	会費支出 旅費交通費 受託事業
その他	《会運営事務等》 第14回通常総会6/5、理事会・役員会 年5回予定 《新規入会および会員数見込み》 令和3年度新規入会見込み 正会員 5名(前期実績 3名) 令和3年度期初会員数 正会員201名、サポート会員35名	左記				0

(2) その他の事業 令和3年度(2021年4月1日～2022年3月31日)も収益事業等のその他事業は実施しない。